

志方西小学校の教育

「自分の考えを伝えたい」「友だちの考えを聞いて、もっと考えたい」「新しい考えに出会うのって楽しい」と思えるような、「子どもの心が動く授業」を目指して、加古川市でも推進されている協同的探究学習に取り組んでいます。

1年生【国語「はをへをつかおう」】

「はをへ」を使った例文をリズムよく読んだり、書いたりして言葉に多く触れました。絵を見て、「はをへ」を使った文をたくさん考えました。考えた文を交流することで、言葉で表現することの楽しさや、様々な表現の仕方があることを感じました。



あおぞら学級・おひさま学級【生活単元「夏野菜を味わおう」】

自分たちが食べたい夏野菜を決めて、苗から育てました。苗を植えたり野菜を収穫したりすることも、段々とコツをつかんで上手にできるようになりました。収穫した夏野菜はみんなでピザトーストを作り、味わいました。野菜を育てて収穫する楽しさや喜びを感じることができました。



2年生【国語「どうぶつ園のじゅうい」】

「読んで考えたことをじゅういさんにお手紙で知らせよう」というめあてをもって、内容を読み取っていきました。動物が元気にさせるために働いている獣医の仕事に共感し、自分の経験と結び付けながら感想をもつことができました。



3年生【道徳「森のげいじゅつてん」】

読み物資料を通して、友達の気持ちや立場を考えたり、受け止めたりする「心のキャッチボール」の大切さ、素晴らしさを考えました。自分の考えと友達の考えの共通点や相違点を見つけながら、自分自身の生活の中で友達との心のキャッチボールができた場面を振り返りました。



4年生【道徳「同じ仲間だから」】

運動の苦手な友だちを仲間に入れるべきか、外すべきか。主人公の葛藤や迷いに共感し、話し合い活動を通して、「同じ仲間だから」友だちの苦手な部分はみんなで助け合っていこうと考えを深めることができました。



5年生【道徳「妹のカード」】

友だちについた嘘の為に、妹からカードを騙し取ろうとする主人公の心の動きを通して、誠実に生きることの大切さについて考えました。泣き出した主人公の気持ちをムーブノートに書き、広場に提出することで友だちの意見を知り、考えを広めることができました。



5年生【音楽「和音や低音のはたらき」】

「和音・低音は旋律と合わせる時、どんな働きをしているだろう？」という課題について演奏を聞いて感じたことを個々で画面上に書き、それを全体の場に送り共有することで、イメージや捉え方を深めていきました。最後は3つ（和音・低音・旋律）の重なりについて、グループ演奏を聴き合いながら、感じ方を味わっていきました。



6年生【理科「水溶液の性質」】

うすい塩酸に鉄を加えると、鉄が泡を出して溶け、鉄が目に見えなくなったことから、水溶液中の鉄の様子について考えました。自分の予想を確認するための実験方法を出し合い、友達の見聞を聞いて、最も良いと思った実験を決めました。



6年生【社会「わたしたちの暮らしと社会の課題」】

本物の加古川市のデータベースから市が現在抱える課題を読み取り、人口減少傾向が顕著であることに気づきました。人口減少は税収減につながり、市民が暮らしやすい町づくりには脅威であることを知り、市の人口を増やすにはどうすればいいのかのアイデアを出し合いました。

